

気仙川から見た陸前高田市中心部 2012年7月

# 岩手大学 2012 アジア災害復興市民セミナー

～災害における大学の役割—東日本大震災からアジアへの示唆～

Open Seminar on Disaster Recovery at Iwate University

日時:2012年12月22日(土) 14:00～17:00

岩手大学工学部キャンパス内 復興祈念 銀河ホール

入場無料・事前申込不要 定員 80名

主催：岩手大学地域防災研究センター

神戸大学震災復興支援・災害科学研究推進室アジア災害法プロジェクト

後援：国際復興支援プラットフォーム

協力：岩手大学国際交流センター

言語：日・英の逐語通訳

開場 13:30

講演 14:00

「東日本大震災における岩手県沿岸各地の被災状況と  
岩手大学の果たす役割」

堺 茂樹 地域防災研究センター長・教授

## 第1部「大学による復興支援のあり方について」

報告① 松岡勝実 人文社会科学部教授（地域防災研究センター兼務）

報告② 南 正昭 工学部教授（地域防災研究センター兼務）

## 第2部「コメント：アジアからの教訓」

① インドネシア Dr. Teuku Alvisyahrin（テク・アルビ・シャリー）

シャクアラ大学津波防災研究所部長、同災害学大学院教授

② 中国 顧林生（コリンセイ）

四川大学香港理工大学災害復興管理学院教授

③ タイ Dr. Kanongnij Sribuaiam（カノニット・スリブ・アイム）

チュラロンコン大学法学部助教授

④ フィリピン Dr. Ebinezor Florano（エビネザー・フロラノ）

フィリピン大学公共政策学校助教授

質疑応答 16:30～17:00（日本語で参加できます）

関連共催行事

**陸前高田 2012 アジア災害復興国際フォーラム（参加ツアー）**

●日時 12/23(日) 10:00～15:00

●場所：陸前高田市役所、市内視察あり

●主催：NPO 法人陸前高田市支援連絡協議会 AidTAKATA（代表：村上清）

●基調講演 「陸前高田の災害対応における行政の課題」

戸羽太 陸前高田市長

●趣旨：国や県との関係、社協・市民組織・専門家集団等の共助の役割、自治体の支援につき被災地現場から学ぶフォーラムです。

●事前申込必要：氏名、所属機関名、年齢、性別、住所、連絡先を明記の上、12月17日（月）まで担当松岡までメールでお申込み下さい。定員30名

●参加費：1000円（昼食代として当日徴収いたします）

●集合時間・場所：23日朝6:30 岩手大学学生センター棟玄関前（帰りは18:00頃予定）から無料バスで移動します（終日団体行動になります）。

岩手大学地域防災研究センター 〒020-8551 岩手県盛岡市上田 4-3-5 TEL019-621-6448

<http://rcdm.iwate-u.ac.jp>

お問い合わせ：担当 松岡

[katsumi@iwate-u.ac.jp](mailto:katsumi@iwate-u.ac.jp)

TEL019-621-6786